10月5日から10月10日の日程で四島在住ロシア人58名を山梨県で受入れました。

山梨県内のプログラムでは、訪問団代表による後藤 斎山梨県知事表敬訪問をは じめ、ジュエリーミュージアムでの天然石を使ったストラップ作り体験、県内の風 土・歴史を学習する山梨県立博物館、武田信玄公ゆかりの武田神社及び恵林寺の見 学を行いました。また、甲府盆地を眺望できる勝沼ぶどうの丘の見学、郷土料理で ある「ほうとう」の作り方の説明や試食体験を実施しました。

交流プログラムについては、山梨県民、ボランティアの学生通訳等にご協力いただき、ホームビジット、住民交流会、夕食交流会を実施しました。ホームビジットでは、実際に各家庭に訪問し、食事を取りながら交流を深めるとともに、住民交流会では、専門家による山梨ワインの歴史に関する講義と試飲を実施し、打ち解けた雰囲気の中、四島在住ロシア人及び山梨県内参加者等が持ち寄った「大切な思い出の写真」を話題に意見交換を実施しました。夕食交流会では、主にホームビジット受入家庭や住民交流会の出席者との歓談を行うとともに、地元グループによる和太鼓演奏の披露、体験を行い、日本文化に触れました。

この受入事業での様々な体験・視察プログラムにより、四島在住ロシア人が山梨県の風土や歴史について学習し、また、交流プログラムにより、数多くの出会いや交流が生まれ、友好を深めることができました。



山梨県知事表敬



ストラップ作り体験



ジュエリーミュージアム



武田神社



恵林寺



住民交流会 (ワイン専門家の講義)



住民交流会 (意見交換)



住民交流会 (意見交換)



夕食交流会(和太鼓)



夕食交流会 (歌の披露)